

## 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 4年 5月 1日

事業所名 多機能型事業所にじいろ

|         |   | チェック項目                                                                                        | はい | いいえ | 点工夫している点、課題や改善すべき点                                                                                                          | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                                                         |
|---------|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                                                    | 5  | 1   | 感染予防にも留意しながら、利用児者の過ごす場所によりマットを追加したり、仕切りや別部屋などを利用しながら、スペースを確保しています。また、新型コロナウイルス感染予防のため、仕切りなどを活用しています。そのため、人数により狭く感じることもあります。 | 特に感染予防のため、密集を避けるように留意していきます。                                                                     |
|         | 2 | 職員の配置数は適切であるか                                                                                 | 4  | 2   | 配置基準などは満たしていますが、医療的ケアが多い時や、利用児者の体調不良場面などは不足を感じています。そのような場合は、訪問看護の応援等で工夫しています。また、必要に応じて管理者等も配置に加わっています。                      | 利用児者の支援の充実のため、適宜工夫をおこなっています。                                                                     |
|         | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。             | 5  | 1   | 障がいにあわせて、過ごす空間(ベットやプレイマット)を工夫しています。また、設備はバリアフリー化しており、絵カードなども活用しています。                                                        | 継続して行っています。                                                                                      |
|         | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか                                          | 6  |     | 音楽を流す等リラックスした空間になるようにしています。また、定期的な消毒や、清掃をおこなうとともに、体温調節にも気を配っています。また、利用児の特性に合わせて、適宜プレイマット等の移動をおこない、環境の工夫をおこなっています。           | 継続して行っています。                                                                                      |
| 業務改善    | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                                                  | 6  |     | 事業所内会議にて、定期的な振り返り、自己および家族評価を参考に実施しています。                                                                                     | 継続して行っています。                                                                                      |
|         | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                                | 5  | 1   | ご家族の評価に対して、事業所会議を開催して、確認と改善の検討をおこなっています。送迎時間や送迎場所、入浴などは普段の意見として聞かれているため、適宜、事業所内での検討をおこなっています。                               | ガイドライン評価での御家族の意見や、日々の通所時の意向を受け、対応させていただいています。またアンケートが反映されているか不明瞭にならないようにお便りなどを利用して伝える工夫を図っていきます。 |
|         | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。 | 5  | 1   | 事業所会議にて結果の確認と改善の検討をおこない、ホームページに公開しています。                                                                                     | 継続して行っています。                                                                                      |

|          |    |                                                                                                                               |   |   |                                                                                                                |                                                    |
|----------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
|          | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                                                                                               | 5 | 1 | 第三者評価などの外部評価は受けていません。事業所規模もありますが、実施については検討を継続していきます。                                                           | ガイドライン評価でのご意見をもとに、業務改善に努めています。                     |
|          | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                                                                                  | 6 |   | オンライン研修なども活用しながら、事業所内の勉強会実施や外部研修に参加しています。                                                                      | 継続して行っています。                                        |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか                                                                       | 6 |   | 基本的に6か月ごとにモニタリング(アセスメント)を元に、支援会議を開催・検討した上で個別支援計画の作成をおこなっています。具体的には、各職種で目標、計画を定めて取り組むようにしています。                  | 今後も多職種で支援会議を開催し、利用児個々のニーズや課題に合った計画の作成を係属して行っています。  |
|          | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                                                                                     | 3 | 3 | 利用している児童の障がい特性上、標準化されたアセスメントツールが使用しづらいため、個々に合わせた評価を多職種で行っています。                                                 | 継続して行っています。                                        |
|          | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6 |   | 利用児の特性に合わせて、支援会議にて検討・設定しています。                                                                                  | 継続して行っています。                                        |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか                                                                                                        | 6 |   | 支援会議で共通理解を図り、実践しています。                                                                                          | 体調によって、優先されるべき支援が変わってることがありますが、計画に沿って継続して実施していきます。 |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                                                                                         | 5 | 1 | 保育士など、療育支援スタッフを中心におこなっています。立案の際に、活動中の姿勢等の注意点は理学療法士や看護師と共に考えながらおこなっています。                                        | 継続して行っています。                                        |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                                                                                       | 6 |   | 療育支援スタッフを中心におこなっています。個々の体の状態や発達にあわせて、制作などの個別(2ヵ月ごと)や集団活動に季節感を交えるなど工夫しています。                                     | 継続して行っています。                                        |
|          | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成しているか                                                                                 | 6 |   | 支援計画には利用児個々に支援するポイントなどを計画化して、個別や集団で支援するポイントを明確にしています。また、日や月といった時間差を作り出して、個別(制作など)、集団(スヌーズレンやひまわり体操など)を実施しています。 | 個別の関りが良いこと、集団での関りが良いことなどを具体的に立案しながら、継続して行っています。    |
|          | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                                                                               | 6 |   | 毎朝、始業時にミーティングをおこなっています。                                                                                        | 継続して行っています。                                        |

|           |    |                                                                              |   |   |                                                                         |                                                           |
|-----------|----|------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
|           | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                         | 2 | 4 | 送迎の関係で職員全体が集まりづらいため、記録や口頭で適宜情報共有を図っています。緊急性の高いものは、その都度話し合う場を設けて対応しています。 | 継続して行っています。また、少しでも支援終了後に行えるように送迎時間の工夫や、職員配置、共有方法も考えていきます。 |
|           | 19 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                                     | 6 |   | 状態などを記録に残し訪問看護師と共有を図っています。また、支援計画作成前の評価などで検証しています。                      | 継続して行っています。                                               |
|           | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか                                       | 6 |   | 初回は3ヶ月くらいで、その後は半年毎や状況が変わった時におこなっています。                                   | 継続して行っています。                                               |
| 関係機関や保護者と | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                           | 6 |   | 児童発達管理・サービス管理責任者とともに、利用児者の担当(受け持ち)を決めて出来るだけ参加するようにしています。                | 継続して行っています。                                               |
|           | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか                                       | 6 |   | 管理者や医療的ケアについて看護師が関係機関と連携を行っている機会が多いのが現状です。必要時には、保育士などの受け持ちも連携を行っています。   | 継続して行っています。                                               |
|           | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 6 |   | 訪問看護師、主治医、養護学校の担任と情報共有を図っています。                                          | 継続して行っています。                                               |
|           | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか             | 6 |   | 保護者や医療機関の地域連携室を通して、適宜、情報共有や指示を仰いでいます。                                   | 継続して行っています。                                               |
|           | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか               | 6 |   | 手順書等を用いたりしながら、適宜、情報共有を図っています。                                           | 継続して行っています。                                               |
|           | 26 | 移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか                            | 6 |   | 今年度は1名の移行支援を実施しました。適宜、移行前の準備、移行後のフォローを関係機関と連絡を取り合い、情報共有を図っています。         | 継続して行っています。                                               |

|                                           |    |                                                                                                       |   |   |                                             |                                                                                 |
|-------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| の<br>連<br>携                               | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                             | 6 |   | 電話での相談やオンラインでの研修を受けています。                    | コロナ禍のため、オンラインでの研修が主でした。勤務状況によっては、リアルタイムで受講できない時もありましたが、動画を保存し、全員が受講できるようにしています。 |
|                                           | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                                              | 1 | 5 | 新型コロナウイルス感染症予防のために、交流はおこなえていません。            | 基礎疾患があるお子さんばかりなので、感染に十分配慮して行えることを考えていきたいと思っています。                                |
|                                           | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか                                                              | 4 | 2 | 適宜、療育会議等に参加しています。                           | 主に管理者が参加しています。内容等、スタッフに伝えていますが、なお一層伝わるように努力していきます。                              |
|                                           | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                                       | 6 |   | 送迎時や連絡帳を通して、モニタリングを活用して行っています。              | 継続して行っています。                                                                     |
|                                           | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか                                           | 5 | 1 | 固定したプログラムはありませんが、ご本人や保護者の状況に応じて対応しています。     | 日々助言を行うようにしています。スタッフ全員に支援の内容が伝わるように、記録等の充実を図っていきます。                             |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>責<br>任 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                                                           | 6 |   | 契約時や変更時に説明をおこなっています。                        | 継続して行っています。                                                                     |
|                                           | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 6 |   | モニタリング、支援会議を経て計画書を作成し、説明の際に同意を得ています。        | 継続して行っています。                                                                     |
|                                           | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                                        | 6 |   | モニタリングや、送迎時などちょっとした保護者との会話から相談や支援に結びつけています。 | 継続して行っています。                                                                     |
|                                           | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                                         | 1 | 5 | 新型コロナ感染症予防のため、現在は実施できていません。                 | 基礎疾患があるお子さんばかりなので、感染に十分配慮して行えることを考えていきたいと思っています。                                |
|                                           | 36 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか                          | 6 |   | 適宜、事業所内で相談し、対応しています。                        | 継続して行っています。                                                                     |

|         |    |                                                                           |   |   |                                                                                  |                                                          |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 等       | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                         | 6 |   | 事業所ホームページのブログや施設の会報で発信しています。                                                     | 継続して行っています。                                              |
|         | 38 | 個人情報の取扱いに十分に注意しているか                                                       | 6 |   | 写真などの使用目的を明確にして同意書をとっています。また、実際に使用する前にも再度確認をおこない、注意徹底をしています。                     | 継続して行っています。                                              |
|         | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                       | 6 |   | 相手に合わせて、わかり易い言葉や方法(絵カードの利用や図式化するなど)の工夫をしています。                                    | 継続して行っています。                                              |
|         | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                        | 1 | 5 | 新型コロナウイルス感染症の予防に十分注意しながら、施設として地域との行事や場所の提供をおこなっています。                             | 基礎疾患があるお子さんばかりなので、感染に十分配慮して行えることを考えていきたいと思っています。         |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している       | 5 | 1 | マニュアルがあることを周知されています。また、緊急時を想定した訓練や、それに対する振り返りも適宜おこなっています。                        | 今年度は火災での避難訓練を実施しました。来年度計画しています。                          |
|         | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                        | 6 |   | 施設全体で避難訓練などを行っています。訓練実施日に来られない方のためにも、ブログ等を活用して、周知を図っています。                        | 継続して行っています。                                              |
|         | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している                                         | 6 |   | 看護師を中心に適宜聞き取りや母子手帳などで確認、管理をしています。また、訪問看護に同行し家族からの聞き取りもおこなっています。                  | 継続して行っています。                                              |
|         | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                      | 5 | 1 | 指示書はありませんが、利用児者それぞれの担当医に確認、訪問看護等とも情報共有しています。                                     | 現在は親御さんからの聞き取りで、対象者はいない状況です。今後主治医からの指示書をもらっていく予定になっています。 |
|         | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している                                                 | 6 |   | ミーティングや会議の場でスタッフ全体で話し合い、解決策をみつけています。また、施設の委員会にて年度末に事例集や分析をおこなっています。              | 継続して行っています。                                              |
|         | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている                                        | 6 |   | 年一回を基準に研修を実施し、必要な対応の検討をおこなっています。                                                 | 継続して行っています。                                              |
|         | 47 | どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 5 | 1 | 身体拘束に該当するような支援にならないよう会議などで話し合いを行っています。補装具等の使用については、支援計画書に記載するように適宜、説明や準備を行っています。 | 令和4年度から身体拘束の実施について計画に記載を行っています。                          |